

2015年11月13日

「CDP 気候変動レポート 2015」 気候変動情報開示の先進企業に選定

アステラス製薬株式会社（本社：東京、代表取締役社長：畑中 好彦、以下「アステラス製薬」）は、CDP¹⁾が公表した「CDP 気候変動レポート 2015」において、気候変動に関する情報開示が特に優れた企業として、「CDP ジャパン 500 クライメート・ディスクロージャー・リーダーシップ・インデックス（以下、「CDLI」）」に初めて選定されましたので、お知らせします。

CDP は、気候変動情報に関する質問書を、調査対象の日本企業 500 社（FTSE ジャパンインデックス²⁾を基本とする大手企業）へ送付しています。回答企業のうち上位 10%が CDLI として認められますが、アステラス製薬は、気候変動に関する情報開示レベルを評価するディスクロージャースコアにおいて、満点にあたる 100 点を獲得し、CDLI に選定されました。

アステラス製薬は、今後も気候変動問題への取り組みを企業の社会的責任（CSR）の一つと位置付け、社会の持続的発展に貢献するとともに、企業価値の向上に努めていきます。

¹⁾CDP (www.cdp.net)

CDP（旧名称：カーボン・ディスクロージャー・プロジェクト）は、企業や都市の重要な環境情報を測定、開示、管理し、共有するための唯一のグローバルなシステムを提供する国際的な非営利団体です。

²⁾FTSE ジャパンインデックス

FTSE ジャパンインデックスはロンドン証券取引所が 100%出資するインデックス構築企業である FTSE 社が提供する、世界的に信頼性の高い外国株式インデックスの日本版です。

以上

アステラス製薬について

アステラス製薬株式会社 (<http://www.astellas.com/jp/>) は、東京に本社を置き、「先端・信頼の医薬で、世界の人々の健康に貢献する」ことを経営理念に掲げる製薬企業です。既存の重点疾患領域である泌尿器、がん、免疫科学、腎疾患、神経科学に加えて、新たな疾患領域への参入や新技術・新治療手段を活用した創薬研究にも取り組んでいます。さらには各種医療・ヘルスケア事業との融合による新たな価値創出にも挑戦しています。アステラス製薬は、変化する医療の最先端に立ち、科学の進歩を患者さんの価値に変えていきます。

お問い合わせ先
アステラス製薬株式会社
広報部
TEL:03-3244-3201 FAX:03-5201-7473